



概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)

概要

Cisco Nexus 9396PX スイッチ (N9K-C9396PX) は、データセンターのトップオブラック (ToR)、ミドルオブラック (MoR)、およびエンドオブラック (EoR) の導入向けに設計された 2 RU の固定ポートスイッチです。このスイッチには、48 個の固定 1 ギガビットおよび 10 ギガビットイーサネットダウンリンクポートに加え、4、6、または 12 ポートのいずれかのアップリンクモジュールが搭載できます。このスイッチのシャーシは、ユーザによる交換が可能な次のコンポーネントを含みます。

- アップリンクモジュール (アップリンクポート用の次のいずれか 1 つ)
 - M4PC-CFP2 アップリンクモジュール (4 ポート、100 ギガビットイーサネットモジュール)
 - M6PQ アップリンクモジュール (6 ポート、40 ギガビットイーサネットモジュール)
 - M6PQ-E アップリンクモジュール (6 ポート、40 ギガビットイーサネットモジュール)
 - M12PQ アップリンクモジュール (12 ポート、10/40 ギガビットイーサネットモジュール)
- 次のエアフローを選択できるファンモジュール (3 個: 動作用に 2 個、冗長性のため 1 個 (2+1))
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気バージョン (N9K-C9300-FAN2)
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気バージョン (N9K-C9300-FAN2-B)



(注) 以前、Cisco Nexus 9396PX には N9k-C9300-FAN1-B ファンまたは N9K-C9300-FAN1 ファンが同梱されていました。現在は、N9K-C9300-FAN2-B および N9K-C9300-FAN2 がスイッチに同梱されています。

- 次のエアフローを選択できる電源モジュール (2 個 : 動作用に 1 個、冗長性のため 1 個 (1+1))
 - 赤紫色のカラーリングが付いた 650 W ポート側吸気エアフロー AC 電源モジュール (N9K-PAC-650W)
 - 青色のカラーリングが付いた 650 W ポート側排気エアフロー AC 電源モジュール (N9K-PAC-650W-B)
 - 白色のカラーリングが付いた 1200 W 双方向エアフロー HVAC/HVDC 電源モジュール (N9K-PAC-1200W)
 - 緑色のカラーリングが付いた 930 W ポート側吸気エアフロー DC 電源モジュール (UCSC-PSU-930WDC)
 - 灰色のカラーリングが付いた 930 W ポート側排気エアフロー DC 電源モジュール (UCS-PSU-6332-DC)



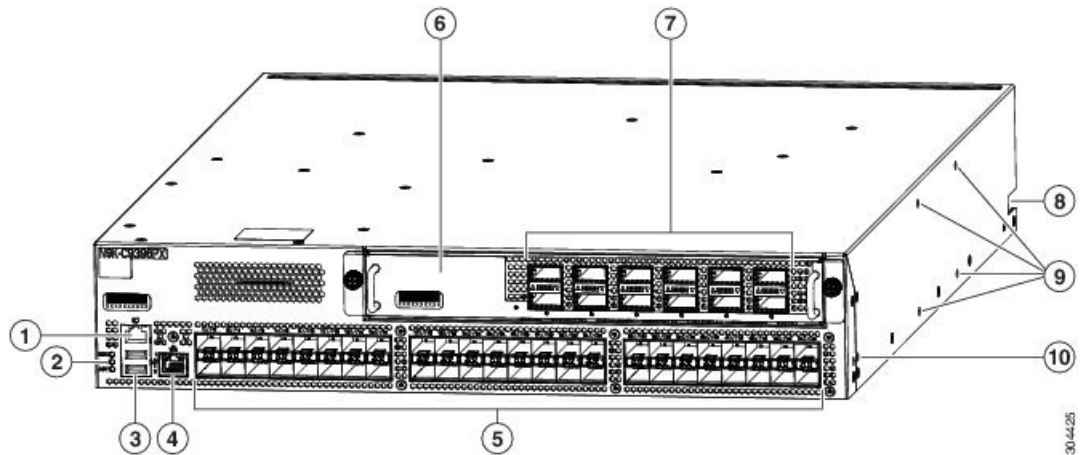
(注) 同じシャーシで AC 電源モジュールと DC 電源モジュールを混在させないでください。



(注) すべてのファンモジュールと電源モジュールは、動作中のエアフロー方向が同じでなければなりません。1200-W HVAC/HVDC 電源を使用する場合、電源モジュールでは、スイッチの他のモジュールで使用されるのと同じエアフロー方向が自動的に使用されます。

スイッチは、
<https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/switches/datacenter/nexus9000/hw/interoperability/fexmatrix/fextables.html>
に記載されているファブリック エクステンダ (FEX) をサポートします。

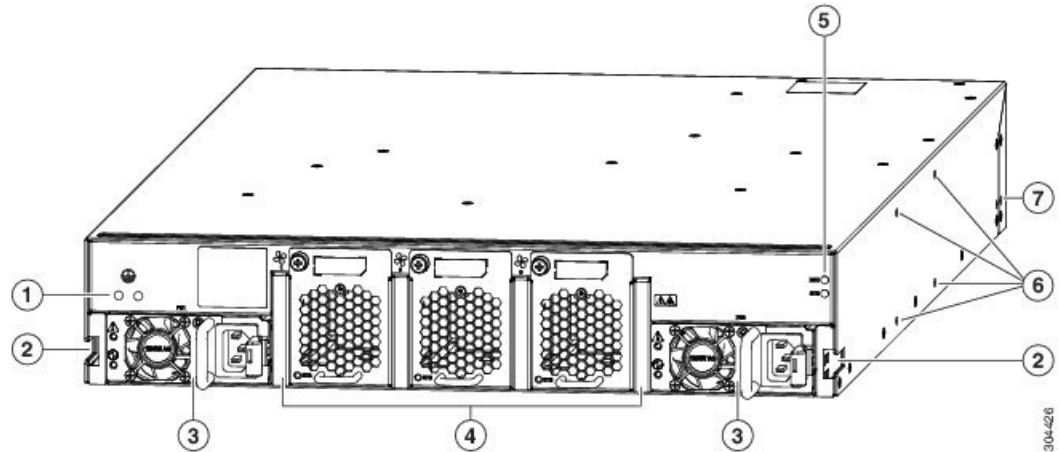
次の図は、シャーシのポート側から見たハードウェア機能を示しています。



1	コンソールポート (RS232ポート)	6	M6PQ、M6PQ-E、またはM12PQアップリンクモジュール (図はM12PQアップリンクモジュール)。
2	シャーシLED <ul style="list-style-type: none"> • ビーコン (BCN) • ステータス (STS) • 環境 (ENV) 	7	他のデバイスへの接続用の6ポートまたは12ポートの40ギガビットイーサネットQuad Small Form-Factor Pluggable (QSFP+)光ポート (図は12ポートのアップリンクモジュール)
3	保存またはコピー機能用の2個のUSBポート (注) USBのサポートは、2.5W未満 (サージ電流を含め0.5A未満) しか使用しないUSB 2.0デバイスに限定されます。瞬間的に0.5Aを超える電流を使用するデバイス (外部ハードドライブなど) はサポートされません。	8	シャーシの電源モジュールの端を下部支持レールにロックするためのシャーシの両側にあるノッチ
4	アウトオブバンド管理ポート (RJ-45ポート)	9	2支柱ラック用のセンターマウントラックブラケットを取り付けるためのネジ穴 (4個) (各辺に1ブラケット)
5	スイッチまたはファブリックエクステンダ (FEX) への48個の1ギガビットおよび10ギガビットイーサネットSmall Form-Factor Pluggable (SFP+) 光ポート (1ギガビットおよび10ギガビットの速度をサポート)	10	4支柱ラック用のフロントマウントブラケットを取り付けるためのネジ穴 (2個) (各辺に1ブラケット)

このスイッチでサポートされるトランシーバ、アダプタ、およびケーブルを確認するには、「[Cisco Transceiver Modules Compatibility Information](#)」を参照してください。

次の図は、シャーシのファン側から見たハードウェア機能を示しています。



1	アースラグを接続するためのネジ穴 (2 個)	5	シャーシ LED は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • ビーコン (BCN) • ステータス (STS)
2	シャーシのファンの端を下部支持レールにロックするためのシャーシの両側にあるノッチ	6	2 支柱ラック用のセンターマウントラックブラケットを取り付けるためのネジ穴 (4 個) (各辺に 1 ブラケット)
3	電源モジュール 2 個 (図は AC 電源モジュール) 電源スロットには、左側に 1、右側に 2 の番号が表示されます (電源に向かって)。	7	4 支柱ラック用のフロントマウントブラケットを取り付けるためのネジ穴 (2 個) (両側それぞれにブラケット 1 個)

4	<p>次のタイプのファンモジュール3個（動作用に2個、冗長性のため1個）</p> <p>（注） 以前のスイッチは、N9K-C9300-FAN1-B ファンまたは N9K-C9300-FAN1 ファンと共に出荷されていました。</p> <p>ファンスロットは、1（一番左のスロット）～3（一番右のスロット）の番号が付けられています。</p>		
---	---	--	--

1 ギガビットおよび 10 ギガビット ポートを使用して、最大 48 台のデバイス、または追加のサーバに接続できる FEX にこのスイッチを接続できます（サポート可能な FEX 数については、ご使用の NX-OS ソフトウェアのリリース ノートを参照してください）。サポートされている FEX であればダウンリンク ポートに接続できます。

Cisco Nexus 2000 シリーズ FEX の設置情報については、『*Cisco Nexus 2000 Series Hardware Installation Guide*』を参照してください。B22-HP FEX の詳細については、当該 FEX モデルの『*Getting Started Guide*』を参照してください。

ポートをホットアイルに配置するか、コールドアイルに配置するかに応じて、ポート側吸気エアフローまたはポート側排気エアフローのファンと電源モジュールを発注できます。ポート側吸気エアフローの場合、ファンと AC 電源モジュールには赤紫色のカラーリングがあります（DC 電源モジュールには緑色のカラーリングがあります）。ポート側排気エアフローの場合、ファンと AC 電源モジュールには青色のカラーリングがあります（DC 電源モジュールには灰色のカラーリングがあります）。白色のカラーリングが付いた双方向エアフローの 1200 W HVAC/HVDC 電源モジュールも発注できます。双方向エアフロー モジュールでは、スイッチに取り付けられているその他のモジュールのエアフローの方向が自動的に使用されます。

ファンと電源モジュールは現場交換可能であり、他のモジュールが取り付けられて稼働している限り、動作中にファンモジュールまたは電源モジュールを1個交換できます。取り付けられている電源モジュールが1個だけの場合、元の電源モジュールを取り外す前に空きスロットに交換用の電源モジュールを取り付けることができます。



(注) ファンと電源モジュールはすべて、エアフローの方向が同じである必要があります。そうでない場合、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。双方向電源モジュールを取り付ける場合、そのモジュールではスイッチ内のその他のモジュールと同じエアフローの方向が自動的に使用されます。



注意 スイッチにポート側吸気エアフロー（ファンモジュールの場合は赤紫色のカラーリング）がある場合、ポートはコールドアイルに配置する必要があります。スイッチにポート側排気エアフロー（ファンモジュールの場合は青色のカラーリング）がある場合、ポートはホットアイルに配置する必要があります。空気取り入れ口をホットアイルに配置すると、スイッチが過熱しシャットダウンする場合があります。
